



年末手当に対する若手の声④

コロナ対策について

- ・ 車内消毒も少ないか、やっていないときもある。単なるパフォーマンスだったのか？
- ・ できる対策は全てやってきた。常に換気も心掛けているし、プライベートでも人混みが激しいところには極力行かないようにしてきた。

施策について

- ・ やるやるとだけ言って内容を決めていない。先に本当に可能なのかもっと内容を詰めてから言うべきではないのか。ギリギリまで決まらないなど会社側の人間まで混乱している。社員の幸福とは？その施策は何の魅力があるのかもっとプレゼンにも工夫をすべきだと思う。
- ・ 施策を担っているのは組合員や青年部員であることをまずは評価すべき。
- ・ 施策の無理矢理感がすごい。何も現場をわかっていない。ジョブローテーションや柔軟な働き方など今まで先輩方が作り上げてきたブランド（＝安全）が壊される瞬間。
- ・ 矢継ぎ早に展開され、みんなついていくのに必死。ついていけない人もいる。変化があったときはミスや事故のリスクが高まる。こうも変化ばかりでは大きな事故が起こるのではと不安。
- ・ ジョブローテは本人希望を無視しすぎ。変革は社員の幸福のためと言われても、信じることも納得もできない。

**社友会ではこのような声があっても交渉できない！！
労働組合に結集し、年末手当の満額回答を勝ち取ろう！！**